

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート
(一社)彦根市スポーツ協会 2026年3月

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している B：一部対応している C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 一般社団法人に関する法律および定款に基づき団体運営・事業運営を行っている。	A
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	—
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 事業運営にあたっては、関係法令等を遵守している。	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 定款に基づき役員を決定し、年5回の理事会・年1回の社員総会を開催するとともに、理事で構成された3委員会を定期的を開催する等、体制を整備をしている。	A
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 本協会のパンフレットを作成し、HPにアップしている。基本方針の策定については、市のスポーツ推進計画改訂時に合わせ、作成する。国スポ・障スポ後の本市スポーツの推進、育成に向けての基本方針策定に向け、協議している。	B
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) コンプライアンスに関する研修会等の情報があれば、事務局から役員に周知している。今年度、役員向け研修会は開催できなかったが、理事会において、コンプライアンス向上に向けた話題を提供し、情報共有をはかった。	B
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) コンプライアンスに関する研修会等の開催について情報があれば、事務局から各競技団体に周知している。今年度は、スポーツ少年団向け研修会の開催した。	B

原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 財務諸表(貸借対照表・同内訳書・正味財産増減計算書・同内訳書・財務諸表に対する注記・財務目録等)を作成し、当協会監事2名による監査を受けている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 国庫補助金の利用はない。法令やガイドラインを遵守し、実績報告・会計報告を適切に作成し、報告している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 会計事務所と契約し、月1回事務所で直接指導・助言を受け、必要に応じて相談し、適切に会計処理を行っている。	
原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 定款は、ホームページで公開している。財務関係の公開については、現在も、事務局で検討している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 本協会の目的・事業・会員・年間予定・役員・委員会を記載したパンフレットと様々な関連情報を、ホームページに公開している。	
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
規程がない。	
原則 ■ について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	